

会員開発委員会 基本方針

テーマ「discussion!～真の友情を育もう～」

会員開発委員会 委員長 永野貫太郎
副委員長 梶原 弘揮

50周年を迎えた厚木青年会議所は、諸先輩方のたゆまぬ努力により、まちづくり団体として数々の実績を残し、あらゆる垣根を超えて絆を育んで参りました。更なる地域貢献、目まぐるしく変遷する現代社会に即した運動を展開するためには、JC運動とは何かを根本的に理解した上でJCだからこそ実現できるあらゆる可能性を模索しながら、メンバー同志が様々な立場や価値観を理解し手を携え運動を展開してゆくことが重要です。

まずはこの地域に根差し、社会生活を営むものとして、歴史の縦軸を経て我々が存在するという先達への感謝の気持ちを出発点とし、この縦軸を更に未来へと繋げてゆくという使命感を運動の礎とすることが必要です。更にはJCの発足の理念や諸先輩方が歩んできた歴史を学び、温故知新の精神を養いながらJCが持つ無限の可能性を追求し、メンバー同士が切磋琢磨し己を高め、真摯に運動に取り組むことによって育まれる真の友情を運動の糧とし、あらゆる場面でリーダーシップを発揮出来るJYACEEへと成長してゆくことが「恩故到新」にいたる道筋と信じます。

会員開発委員会では、個々のメンバーのおかれた立場をよく理解したうえで適切な委員会運営を心掛けます。そしてJC運動の核となるアカデミーを適宜実施し、年齢や経験年数にとらわれることなく広く議論を興し、委員会一丸となって2019年度を存分に楽しみながら歩んで参りたいと存じます。

〔事業計画〕

1. 2月例会の実施
2. 4月事業の実施
3. 7月例会の実施
4. 会員の入退会に関する事
5. 出席率向上に関する事
6. 会員相互の親睦と友情に関する事
7. 会員会議所との交流・交歓
8. 各種会合への参加推奨
9. 50周年記念事業並びに式典の実施
10. 正会員、賛助会員の拡大
11. 各種大会、他会議体、他委員会事業への積極参加および協力